

CDVJショッピングコンテスト2018 応募用紙

店名	TSUTAYA 青戸店	法人名	株式会社京成ストア
店舗住所	東京都葛飾区立石6-39-1		
電話番号		e-mail	
店長名（またはご担当者名）			
■応募作品のテーマ	青戸映画大賞番外編 “平成映画大賞（仮）”		
■写真貼付欄①			



■コメント(アピールポイント、展開に至った経緯、苦労話、お客さんの反応等、何でもOK！)

平成が終わろうとしている今、毎年ビデオ屋さん大賞と同時に実施している青戸映画大賞の平成スペシャル大回顧版を作ってみよう！という軽い気持ちだったのが大間違い。ものすごい大変な苦行となりました（泣）
 まずはどんな映画があったのかリスト作成・・・これがピックアップしていくと2年分だけで集中して2時間がっつきかかり、今回は9月からせっせとやっていたものの人員不足も重なり、結局リストアップだけで12月終わりまでかかりました。しかもピックアップできたのは約4000タイトルに及び、そこから1年5タイトル、計150タイトルを抜き出さなくてはいけない・・・途方もないものに手を付けてしまいました（愚痴）

※応募用紙は返却しません。応募作品は、CDVJの各種資料として活用させて頂く場合がありますので、ご了承ください。

■写真貼付欄②



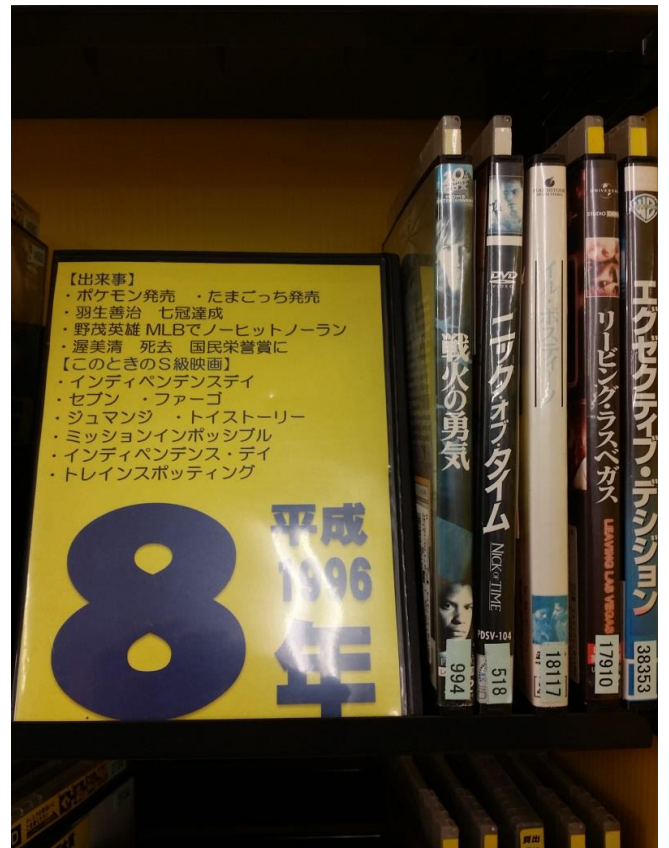
■コメント(アピールポイント、展開に至った経緯、苦労話、お客さんの反応等、何でもOK！)

まず毎年の青戸映画大賞と同じ選考基準を適用、①青戸にあること=もしくは入手可能、②S級A級でないこと=ここで特集しなくても出るものを除外する、③なるべくジャンルの偏りをなくす、④店長の独断と偏見と愛と涙と男と女とワイシャツと私で・・・

このルールをもとに4000タイトルから1年5タイトルを厳選してピックアップ。年度に関しては日本で映画が公開された年とDVDリリース年はズレがあるものの、そのまま混在して展開をすることにしました。映画公開は早いものの、実際にリリースが遅かった作品もあつたりしましたが、まあ平成の中でのことなのでと目をつむりました(笑)

CDVJショップコンテスト2018 応募用紙

店名	TSUTAYA青戸店	法人名	株式会社京成ストア
店舗住所	東京都葛飾区立石6-39-1		
電話番号		e-mail	
店長名（またはご担当者名）			
■応募作品のテーマ	青戸映画大賞番外編 “平成映画大賞（仮）”		
■写真貼付欄①			



■コメント(アピールポイント、展開に至った経緯、苦労話、お客さんの反応等、何でもOK！)

年の紹介POPで、その年にあった出来事とその年に公開されたS級A級タイトルをいれました。このPOPだけで振り返るだけでも、なんだかノスタルジーに浸れます。

平成映画は実は自分の人生そのものだなあと。昭和生まれですが本格的に映画観だしたのは、まさに平成の始まりと共にだったし、ビデオ屋でのバイトも含めると25年になるビデオ屋人生の振り返りに、この時期にあれ流行ったなあ～、この時期は彼女ができて一緒に観に行ったなあ、そしてこのときフラれてこの映画観たなあ、お店も転々と変わり、あんなことやったなあ～と思い出したりして、少し目頭が熱くなりました。

※応募用紙は返却しません。応募作品は、CDVJの各種資料として活用させて頂く場合がありますので、ご了承ください。

■写真貼付欄②



■コメント(アピールポイント、展開に至った経緯、苦労話、お客さんの反応等、何でもOK！)

年度POPをつけることで商品個別にはPOPつけることはできませんでしたので、順位POPのみにしましたが、この順位POPはあとでユラユラをつけてカタログとして売場に戻る時につける予定です。30年だけはまだ選考中で今度の青戸大賞の候補作ということでたくさんいれました。

ちなみにまだ5本展開してない年がありますが、ただいま入荷調整中です。閉店店舗で購入させていただける店の情報をお待ちしております。

CDVJショップコンテスト2018 応募用紙

店名	TSUTAYA青戸店	法人名	株式会社京成ストア
店舗住所	東京都葛飾区立石6-39-1		
電話番号		e-mail	

店長名（またはご担当者名）

■応募作品のテーマ **ワナまつり&ちゅーまつり**

■写真貼付欄①



■コメント(アピールポイント、展開に至った経緯、苦労話、お客さんの反応等、何でもOK!)

ホラーコーナーは、閉店店舗から買い付けたホラーを中心に展開。ワナオトコをずっと探し求めていて、やっと手に入った喜びから“ワナまつり”と題して展開。超好評でファンの女性から売場でお礼を言われるというのがうれしかったです。

■写真貼付欄②



■コメント(アピールポイント、展開に至った経緯、苦労話、お客さんの反応等、何でもOK!)

調子によって冬商戦に合わせて吸血鬼映画を中心としたチューまつりをしたものの、いまいまだレンタルされないです(笑)

CDVJショップコンテスト2018 応募用紙

店名	TSUTAYA青戸店	法人名	株式会社京成ストア
店舗住所	東京都葛飾区立石6-39-1		
電話番号		e-mail	
店長名（またはご担当者名）			
■ 応募作品のテーマ	旧作コーナー		
■ 写真貼付欄①			



■ コメント(アピールポイント、展開に至った経緯、苦労話、お客さんの反応等、何でもOK!)

今期はTSUTAYAプレミアム本格導入もあり、旧作で観るものないというのをなくしたいというコンセプトでたくさんの旧作コーナーを入れ替えてきました。サム・ペキンパーとセルジオ・レオーネどちらも高齢の方から絶大な人気があるので、しっかりまとめて展開。復讐をテーマにしたリベンジアクションやスリラーも人気です。

アンディ・ラウとカンフー映画特集は完全に趣味です。でも人気です。

■写真貼付欄②



■コメント(アピールポイント、展開に至った経緯、苦労話、お客さんの反応等、何でもOK!)

子どもの日に合わせた子供映画、写真はないですが母の日にあわせての母題材の映画、父の日の父題材の映画、敬老の日に合わせておじいちゃんの映画などなど季節や行事に合わせた提案をいくつかしました。

SF映画では近未来を切り口にわりとレンタルされるところを展開。マニアックなコーナーが続かないように工夫もしています。